

朗読会「木を植えた人」

ある人が並はずれた人物かどうかは、長い間にわたって

その人物の活動を見つづけることができたときに初めてよくわかります。

もし、その人の活動が、たぐいまれな高潔さによるもので、

少しのエゴイズムもふくまず、しかもまったくの見返りをもとめないもの、

そして、この世に何かを残していくものであることが確かなら、

あなたはまちがいなくわすれがたい人物の前にいるのです。

本当に世の中を変えるのは、
権力や富ではなく、また、数と力を頼む
行動や声高な主張でもなく、静かな持続する意志に
支えられた、力まず、目立たず、おのれを頼まず、
速効を求めず、ねばり強く、無私な行為です。

——— 訳者、原みち子さんのあとがきより

日時	2019年 2月 16日(土)
	第1回公演 開演 11:00 (開場10:30)
	第2回公演 開演 14:00 (開場13:30)
	(上演時間：約45分)
会場	高志の国文学館 研修室101
定員	各回50名(中学生以上、先着順)
料金	無料

- ◆開演5分前には着席してください。
- ◆上演中の入退場はできませんので、ご了承ください。

主催 / 高志の国文学館
協力 / 「木を植えた人」を聴く会

(お申込み方法)
電話又はFAXにて、氏名、ご希望の回、
電話番号を当館までお知らせください。

お問合せ・申込み

- ◆高志の国文学館
Tel. 076-431-5492
fax. 076-431-5490



朗読者
神原 忠美 さかきばらただよし
(劇団クセックACT所属)

独特の声、表現力、風貌から「怪優」と形容される。劇団公演では「イエルマ」(ガルシア・ロルカ作)、「ドン・キホーテ」(セルバンテス作)などに出演。ソロ活動として「大きな翼を持った老人」(ガルシア・マルケス作)、「袈裟と盛遠」(芥川龍之介作)などがある。今年で21年目となる「木を植えた人」は、杓谷直仁(照明)と全国で公演。既に380回以上、約13,000人に語っている。

原作 / ジャン・ジオノ「木を植えた人」(こぐま社刊)
訳 / 原みち子
朗読 / 神原忠美
音響・照明 / 杓谷直仁
ドングリチケット製作 ● 松本三重子(現代美術作家)
美術・舞台 ● 金恵錦(キム・ホ) / 陶芸家
舞台装置 ● ふくい・木と建築の会
衣装製作 ● hiroro フライヤー制作 ● おおたえみ
倉庫提供 ● (倉)中京堂本店
「木を植えた人」を聴くプロジェクトホームページ / <http://tree22.com>

